神奈川支部会員　各位

<u>支部長挨拶</u>

６月 17 日の令和４年度神奈川支部定期総会で再選されました吉久です。これから２年間神奈川支部の舵取りを任されましたので、支部会員のみなさまに一言ご挨拶を申し上げます。

私が２年前に支部長に選ばれて以来、全国的な新型コロナ感染拡大により、例年定期的に開催してきた役員会や研修会、懇親会といった集合しての会合が開催することができず、コミュニケーションの取りづらい２年間でしたが、支部役員の協力を得て支部運営を行ってきました。

支部総会では議案書の審議をしていただき、コロナ禍の中でも支部活動を停滞させることなく続けて行っているという話をさせていただきましたが、ここで平成 20 年からの支部財政の動向についてお話ししてみたいと思います。

平成 25 年頃までは支部活動の低迷期で事業部の特別部費収入も 100 万円に届かず、繰越金も 200 万円前後で推移していました。平成 27 年頃から特別部費も徐々に増え、繰越金も多くなってきました。そして、令和元年にはじめて特別部費が 230 万円となり、コロナ禍の令和２年、3 年もこれとほぼ同額を維持できています。これに伴い、平成 27 年度以降は繰越金も徐々に増え、令和３年度では 840 万円余りとなりました。

支部の財政を大きく支えているのは主に事業部会会員皆さんの会費と業務活動に伴う特別部費によるものです。

現状、新型コロナ感染もだいぶ落ち着いてきていることから、今年中には皆さんと集まっての会合ができるものと期待しています。また、支部会員も高齢化が進み世代交代が必要な時期に来ていますので、新しい人を迎い入れ、より活性化を図っていきたいと思っています。

ついては、新しく支部に入会され、今後コンサルタントとして活動したいと考えておられる方には、是非事業部会に入って活動されることをお勧めします。支部としては、そういう方への支援を積極的にしたいと考えています。

今後共、ご支援、ご協力の程よろしくお願いします。

(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部
支部長　吉久　功三